

ホームエレクター パンチングシェルフ組立説明書

このたびは、パンチングシェルフをお買い上げいただきましてありがとうございます。
本製品を末長く、安全にお使いいただくためにご使用前にこの説明書を必ずお読みください。

ご使用前に必ずお読みください

- 組み立て前に商品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。
- ※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、組み立てを行わず弊社カスタマーサービスへお問い合わせください。
- 組み立てはこの「説明書」に記載の順序に従い、正しく組み立ててください。
誤った組み立ては、破損やケガの原因になります。
- 下記の「警告」「注意」をよくお読みいただき、理解し、遵守していただくようお願いいたします。
- この製品は複数枚の組付けが可能です。
- 本製品はホームエレクターの専用部材です。他の製品との併用はできません



耐荷重を超えて物を載せないでください。

- この製品の耐荷重は垂直荷重（等分布）で135kgまでです。

警告

棚にぶらさがったり、上に登ったりしないでください。

- ケガをしたり、破損につながります。

踏み台にするなど、棚の上には絶対に乗らないでください。

- 転倒によるケガや破損など、大きな事故につながる恐れがあります。

パソコン等電気機器を乗せてご使用の場合は、その設置や配線等については、当該機器の取扱説明書にしたがってください。



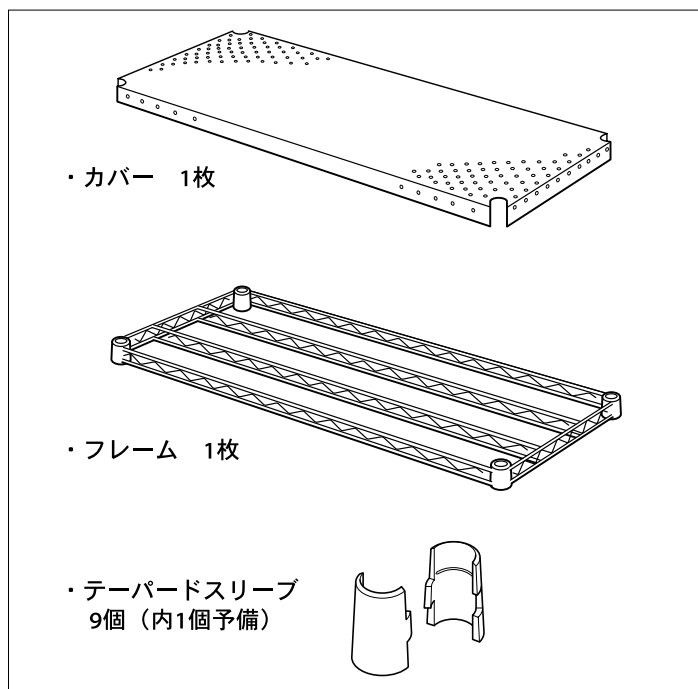
注意

- 組み立て時、カバー折曲げ部分に指などをはさまない様ご注意ください。
- テーパードスリーブがずれたり、棚が水平になっていないなど、組み立てが不十分な場合はそのまま使用せず、もう一度組み立て直してください。
- 傾斜した場所や、下が柔らかい場所など、不安定な場所には設置しないでください。物が落下して破損したり、転倒してケガをする恐れがあります。
- 柔らかく、傷みやすい床面の場合、キズつけてしまう恐れがありますので、引きずったりしないでください。
- 棚板には、不安定なものは載せないでください。落下して破損する原因となります。
- 棚位置の高さを変更する際は、上に載っている物をすべて下ろしてから行ってください。物品の破損やケガの原因になります。
- 商品の改造は機能低下の原因となりますので、絶対におやめください。

■ 完成図



■ 構成部品



- 組み立てにご用意いただくもの
・プラスチックハンマーまたは木槌

パンチングシェルフカバーについての注意事項

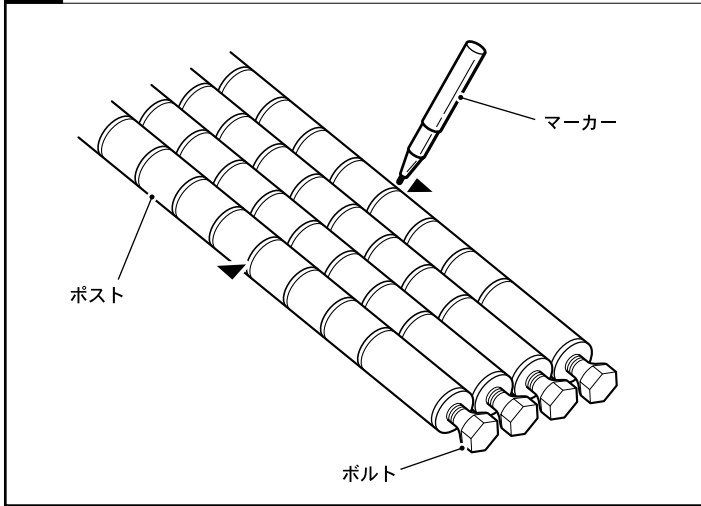


注意

- カバーの清掃はシンナー等の有機溶剤の使用はさけてください。塗装面を侵す恐れがあります。
- 刃物や先の鋭利なもので突ついたりすると傷がつきます。
- 粘着テープ等を貼り付けると表面塗膜がはがれる場合があります。

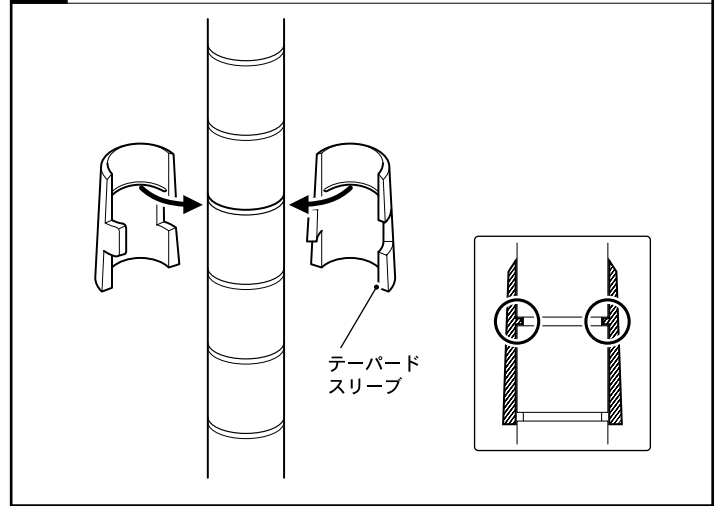
組み立てかた

1 棚の位置決め



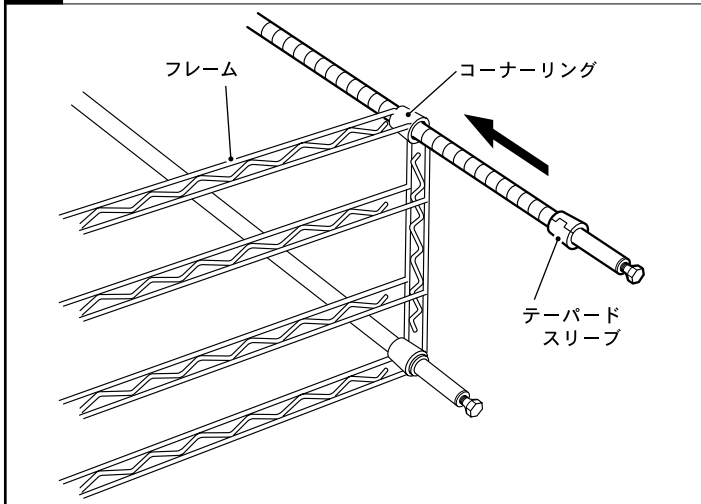
棚の取り付け位置を決め、マーカー等でポストに印をつけてください。ポストはボルトのある方が下になります。

2 テーパードスリーブの取り付け



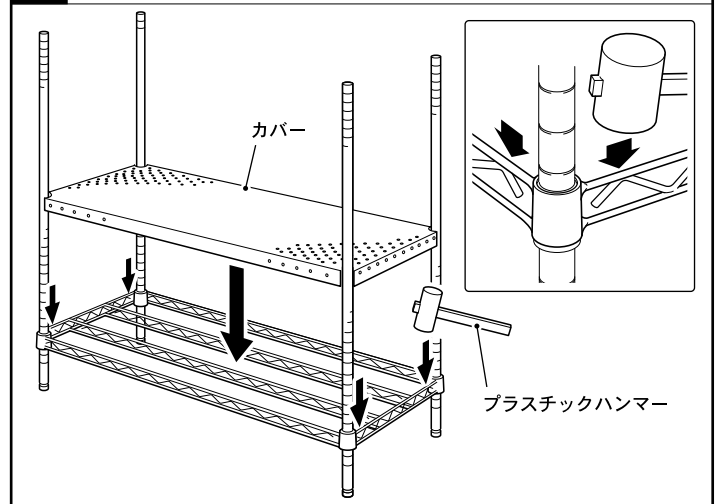
最下段のフレームの取り付け位置に合わせて、テーパードスリーブをポストの溝に取り付けます。

3 最下段の組み付け



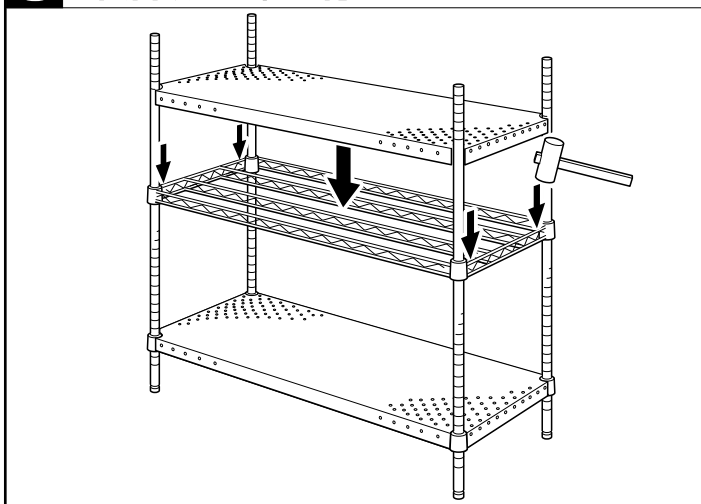
フレームを横にして、四隅のコーナーリングにポストをテーパードスリーブの位置まで差し込みます。

4 最下段のカバーの取り付け



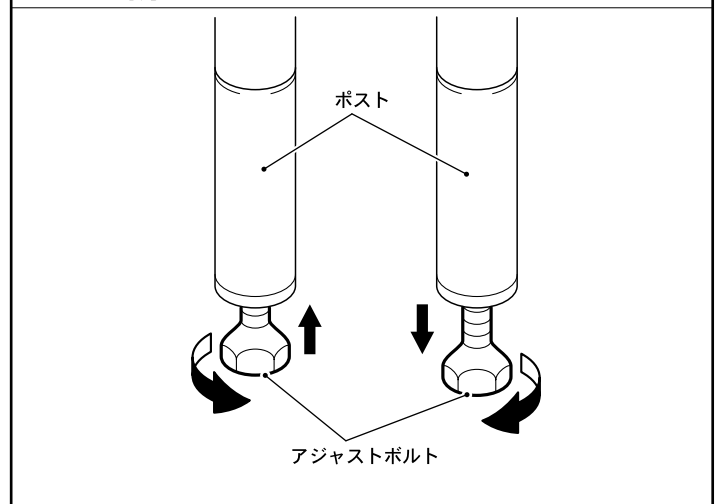
セットしたフレームを起し、フレームのコーナーリングに近い部分をプラスチックハンマー等でたたいて固定してください。カバーを四隅の切り欠き部分をポストに沿わせるように下ろしていき、フレームの上にズレないように載せます。

5 2段目以上の組み付け



1と同様に、ポストに2段目のテーパードスリーブをセットし、フレームを上から通してテーパードスリーブの位置まで差し込みます。最下段と同様に、フレームをプラスチックハンマー等でたたいて固定し、カバーをフレームの上に乗せます。以後同じ要領で棚を増やしていきます。

レベル調整のしかた



床が水平でないときは、ポスト下部先端のアジャストボルトを回して、ガタツキがないよう調整してください。